

第116号
卒業生特集

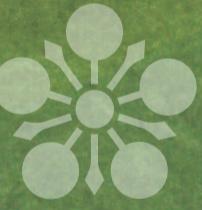
藤枝明誠ニュース

FUJIEDA MEISEI News

発行 学校法人 藤枝学園 藤枝明誠中学校・高等学校 涉外課広報担当/Tel 054-635-8155/Fax 054-635-8494/Email meisei@fgmeisei.ed.jp/URL https://www.fgmeisei.ed.jp

令和6年3月1日、39期生 327名明誠から旅立ちます!

思い出と共に MEISEI卒業!



Congratulations on your graduation!!

Don't be afraid of
moving slowly
- only be afraid of
standing still.

36HR担任 松永 麻衣子

Bask in the tender
refrain of self-love,
where the symphony
of your existence reaches
its brightest crescendo.

エマ ユマ



送る言葉

39期生の皆さん、ご卒業
おめでとうございます。

この3年間を振り返れば、皆さんとの出会いは、

コロナ感染が続くマスク着用の姿からでした。マスク

越しからでも、これから始

まる高校生活への期待と不

安が交差する皆さんの様子

が窺われました。その後

も、感染症対策に留意しな

まに、更に寮生活を過ごす

日々が続きました。

皆さんのがそうしたひたむ

きな努力によって、部活動

では、野球部が県ベスト

4、サッカー部が県ベスト

8、バスケット部がウイン

ターカップで全国3位な

ど、数多くの部活動で好成

績を収めました。また、活

動制限がある中で九州への

修学旅行が実施されまし

た。中学時と異なり、多く

の時間を仲間と過ごすこと

で、友人との繋がりを深め

ることができました。

漸くコロナ感染の霧が晴

れ始めた現在、皆さん的眼

前には、新しい学びのス

テージが拡がっています。

開校41周年をスタートした

最高学年の生徒として、こ

れまでの伝統を受け継ぎな

がら、新たな明誠生として

の姿を後輩に示すことにな

りました。

最後に、皆さんの旅立ちに際して、歌人である折口信夫の和歌を贈ります。

君もなりなむ

櫻の花 散りだりにしも

別れ行く 遠きひとりと

君もなりなむ

29HR 赤堀 加奈
(牧之原市立相良中出身)
11月26日から12月7日まで
の12日間、オーストラリア
アのブリスベンに行きました。
た。12日間のうち、9日間
はホームステイをしました。



オーストラリア修学旅行での経験

1日目の午後には、英語の授業を受けるシャフストンという学校に着き、ホストマザーと合流しました。初めは緊張して話しかけることを躊躇しましたが、だんだん緊張がとけて積極的に話しかけることが出来ました。アのブリスベンに行きました。12日間のうち、9日間はホームステイをしました。

現地の動物園には、日本で中々見ることが出来ない現地の動物園には、日本では中々見ることが出来な

いコアラやカンガルーなど、有袋類や、哺乳類なのに卵を産むカモノハシなどがいました。園内は柵がなく自由に触れ合うことができました。コアラを抱いて写真を撮ったことはとても貴重な体験でしたが、450円もしました。

ホストマザーとペットの

29HR 増井 壮麻
(焼津市立和田中出身)
11月26日から12月7日まで
の12日間、オーストラリアで
は中々見ることが出来な

英数科 修学旅行～オーストラリア～12日間

21世紀の国際社会を生きる高校生にふさわしい、英語による異文化交流



普通科 修学旅行～ハワイ～5日間

歴史を学び、ホストファミリーや現地の学生と交流し異文化を体験する

24HR 増井 壮麻
(焼津市立和田中出身)
11月26日から12月7日まで
の12日間、オーストラリアで
は中々見ることが出来な



修学旅行で学んだこと

ビーチは薄着の人でにぎわっていました。またスコールと呼ばれる急な天候不良に見舞われましたが、現地の人々は少し雨が降ったくらいでは気にも留めない様子でした。

オーストラリアでいろいろな人種たりして視野が広

ビーチは薄着の人でにぎわっていました。またスコールと呼ばれる急な天候不良に見舞われましたが、現地の人々は少し雨が降ったくらいでは気にも留めない様子でした。

パールハーバーでは、真珠湾攻撃の現実を体験的に学ぶことができました。事前勉強から学んだことを踏まえて、改めて戦争は何も

てくれました。また、大学生が観光地の説明をしてくれることで、通常では味わえない体験をすることができました。ダイヤモンドヘッドで持参したバレーボールの練習をしたのはいい思い出です。

パールハーバーでは、真珠湾攻撃の現実を体験的に学ぶことができました。事前勉強から学んだことを踏まえて、改めて戦争は何も



オランダで学んだこと

22 H.R 渡邊祥
(富士市立岳陽中出身)


オランダはサッカーがとても有名で、私たちはオランダのサッカー文化を少しでも感じて吸収しようと現地のプロリーグの試合を見に行きました。そこではファン、サポーターなど一人一人のサッカーへ対する熱い情熱を感じました。席は満員で日本とは全く違つ

た雰囲気の中で行われた試合はとても激しく、スピードや技術の高さなど沢山の学ぶものがありました。

さらに、私たちはプロチームのサッカークリニックを受けました。そこではプロの指導者によるトレーニングを受けることができ、普段とは違った刺激を感じることができました。サッカーに必要な沢山の基礎を学び、

細かい部分まで教えて頂きました。
この一週間でオランダという国を知り、楽しみ、好きになることができたのでもう帰りの飛行機では少し寂しい気持ちになりました。
普段触ることのできないヨーロッパでの体験を忘れずに、これから的人生に生かしていきたいです。



九州修学旅行

まずは長崎県立美術館で留学生の方々に日本の良さを伝えるために英語のスピーチを行ったことです。私たちのグループは「日本食」についてスピーチしました。英語で発表するのは、緊張してしまい難しかったですが、普段あまりない経験で楽しかったです。

自分で敵の空母に突進する部隊のことです。特攻隊員には、若い人が多く、自分と同い年の人が大勢いました。自分なら、命を捨てて戦うことはできません。彼らを尊敬すると同時に、繰り返してはならないことをだと強く思いました。



英語・韓国語スピーチコンテスト

韓国語スピーチコンテストに参加して
26HR 岩 すみわ(藤枝明誠由出身)

この度は、私たち内進14期生のために、盛大な会を催して頂きまして、誠にありがとうございました。久しぶりに同級生と再会し、改めて明誠で出会った仲間たちは、掛け替えのない存在であると実感しました。また、様々な話をする中で、自分の将来について見つめ直す良い機会となりました。私は現在東京の大学に進学し、法律の勉強をしています。1人の大人としての自覚を持ち、自分で道を切り開いていく中で、社会に貢献できるよう努めて参りたいと思います。



高一寒稽古

中学耐寒持久走

2月13日から5日間実施された寒稽古では、男子が柔道や剣道、女子が持久走に取り組みました。寒さに負けず、地道に最後までやり抜く力を養い

二度目の耐寒持久走

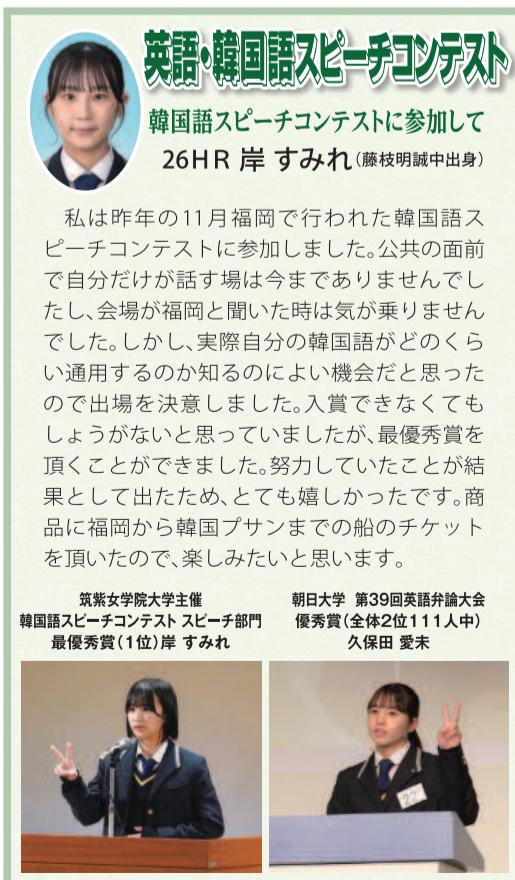
吉田昊希（よしむら こうき）

J21HR

（2年1組、吉野）



当日は各学年の1組で走ったので、普段とは違った雰囲気がありました。結果、3.4キロを13分10秒で走りました。3年から3年の一組の中でも立派でした。



私たちサッカー部は、12月後半から新人戦に参戦。大会では、準々決勝で浜松開誠館高校に敗れ、ベスト8という悔しい結果で終りました。



スクリプト

静岡県高校サッカー新人戦ベスト8

（浜松市立浜名中出身）

22 H.R キング栄志

この負けを意味のあるものにするために、チームや個人の課題を見つめ直しました。それらの課題を一人一人が理解し、日々の練習に落とし込んでいくのが大切な作業です。今年のチームは、全員が素直で明るい強みです。しかし練習に関しては、優しさなど生ぬるい気持ちは一切必要ありません。自分たちから互いに求め合うことで、チームや自分自身の成長に繋がっています。このような

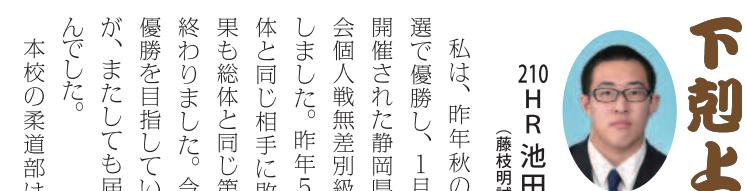
生活も良くなると思います。周りから応援されるような学校生活をこれからも



この負けを意味のあるものにするために、チームや個人の課題を見つめ直しました。それらの課題を一人一人が理解し、日々の練習に落とし込んでいくのが大切な作業です。今年のチームは、全員が素直で明るい強みです。しかし練習に関しては、優しさなど生ぬるい気持ちは一切必要ありません。自分たちから互いに求め合うことで、チームや自分自身の成長に繋がっています。このような

令和5年度静岡県高校新人大会 柔道部

静岡県高校新人大会は13日、静岡県武道館で柔道の男女個人戦が行われ、明誠からは無差別級で出場しました。



下剋上

210 H.R 池田 恵謙

（藤枝明誠中出身）

私は、昨年秋の中部予選で優勝し、1月13日に開催された静岡県新人大会個人戦無差別級に出場しました。昨年5月の総体と同じ相手に敗れ、結果も総体と同じ第3位になりました。今回こそ優勝を目指していましたが、またしても届きませんでした。

本校の柔道部は、他校

に比べると圧倒的に部員が少ないです。さらに、本年度は貴重な部員の1人が怪我に倒れ、危機的状況での稽古を余儀なくされました。しかし、私が成長するための充実した稽古が出来たのは、顧問の先生方のおかげです。他校や大学への出稽古や、先生方自ら厳しい稽古をつけさせてもらいました。さうに感謝すべくは両親のサポートです。私は常に増量が必要であるため、食事を工夫してくれたり、私を励ましたりしてくれました。



のは、このような多くの方々の支えがあってこそです。私がその支えや恩に結果で報いるには、あと2回のチャンスしかありません。全体とジュニア予選で何が何でも優勝し、お世話になった方々に結果で感謝を伝えたいと思います。

そして、自分自身のためにも静岡県の王者になれます！

第76回全国高等学校バスケットボール選手権大会 WINTER CUP2023 全国大会

Best
4



photo3点:JBA 日本バスケットボール協会より提供

ワインターカップでは沢山の応援ありがとうございました。私たちバスケットボール部は、昨年度の3年生が成し遂げることが出来なかつた日本一を取ろうと、日々練習に取り組んできました。

ベスト4という悔しい結果で終わってしまった昨夏のインターハイは、日本一人が考える大切な経験となりました。夏休みに行つた長野合宿を機に、日本一人が考える大切な経験となることが大事であると金員が実感し、その後の練習ではコミュニケーションを多く取るようになります。その結果、ワインターカップの準々決勝で、昨年

度の準決勝の舞台で負けてしまった新潟県の開志国際高校にリベンジを果たすことができました。

準決勝の福岡第一戦で負けてしまい、前回と同様、インターハイでは、一年生と同様、第3位という結果で終わりました。3年生にとっては最後の大会でした。先輩方は私たち後輩にプレーだけでなく、一人

一人どんな立場においてもチームに貢献しようとする姿をお手本として見せてください。応援あれば枯れるほど声を出したり、ベ

（長野県松本市立鎌田中出身）

31 H.R 小澤 明樹

（長野県松本市立鎌田中出身）

25 H.R 野田 凌吾

（愛知県小牧市立小牧西中出身）

去年12月におこなわれた

ワインターカップでは、一

年生と同様、第3位とい

う結果で終わりました。3年

生にとっては最後の大会で

でした。先輩方は私たち後輩

にプレーだけでなく、一人

一人どんな立場においても

チームに貢献しようとする

姿をお手本として見せてく

ださい。応援あれば枯

れるほど声を出したり、ベ

（岐阜県多治見市立多治見中出身）

24 H.R 木村 隆晴

（沼津市立今沢中出身）

私たち陸上競技部長距離

ブロックは、今年1月14日

に開催された藤枝リバティ

駅伝にて、4チームに分かれ

て参加しました。年末の合宿で充実した練習を行い、冬の練習の一環として実践的なレースで力を試す機会でした。当日は雲ひとつない晴天の中、それぞれが今まで出せる力を發揮して気持ちよく走ることができました。そのため、明誠チームで1位～4位を独占し、納得のいく成果を残すことが出来ました。

そのため、明誠チームで1

位～4位を独占し、納得の

いく成果を残すことが出来ました。

個人種目以外に冬に取り組む駅伝は、チームや次の走者のために頑張る気持ちがチームで一つになった時、本来持っている力以上の走りを実現することが出来ます。今回、チームで「団結」し、崩れないチーム作りへの1歩が踏み出せただと思います。春からはインターハイ路線も始まります。悔いなく練習を積んで、まずは福岡インターハイ決勝進出を目指します。そこで秋の駅伝シーズンに向けて弾みをつけ、チーム一丸となって県駅伝優勝奪還を成し遂げます。目標達成に向け一日一日の練習に全力を注ぎ、必ずみんなで目標を達成していく

1年にしていきます。

1月中旬～2月上旬、新人戦に臨みました。昨年の総体選手権では初戦敗退の記憶がある中、年末のローカル大会優勝、1年生大会（中部）3位とチームとして勢いをつけ、中部地区で実に4年ぶりに優勝しましたが、好スタートで終えましたが、好スタートを切ることができました。

そこで、藤枝明誠高校バスケットボール部に関わる方々に希望と感動を届けられよう取り組んでいきますので、引き続き応援宜しくお願いします。

12月27日、男子の準々決勝が行われ、藤枝明誠は前回王者の開志国際に76対74で競り勝ち、2年連続のベスト4進出！ 続く準決勝では、前回準優勝の福岡第一に65対94で敗れ涙を飲みました。

We are 明誠

越えられなかったベスト4

ンチであればスクイズをすればスクリプトを出すべし出したりと、今その瞬間にやるべきことにフォーカスを当て、即座に行動に移していました。この姿勢は本番のゲームだけでなく、

間違った行動に

カスを当て、即座に行動に

間違った